

多文化共生指針策定に向けたアンケート集計結果【職員個人】

資料3

実施時期:2023(R5)/6/1～6/30,7/14～7/30(再掲)

回答数:362 回答対象:1260名

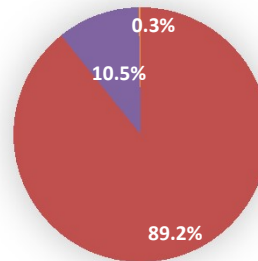
回答率:28.7%

Q.日本語以外の言語でコミュニケーション(日常会話)ができますか

日本語のみ	323	89.2%
英語もできる	38	10.5%
英語と中国語もできる	1	0.3%
合計	362	100.0%

その他…

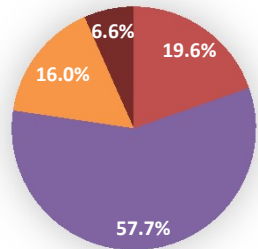
韓国語、フランス語、スペイン語(カタルーニャ)



- 日本語のみ
- 英語もできる
- 英語と中国語もできる

Q.「多文化共生」という言葉を聞いたことがありますか

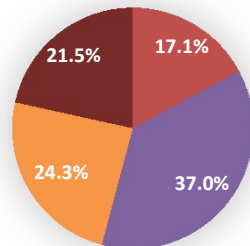
聞いたことがあります、意味を理解している	71	19.6%
聞いたことがあります、意味は何となく分かっている	209	57.7%
聞いたことがあったが、意味は分かっていない	58	16.0%
聞いたことがない	24	6.6%
合計	362	100.0%



- 聞いたことがあります、意味を理解している
- 聞いたことがあります、意味は何となく分かっている
- 聞いたことがあったが、意味は分かっていない
- 聞いたことがない

Q.「やさしい日本語」について、聞いたことがありますか

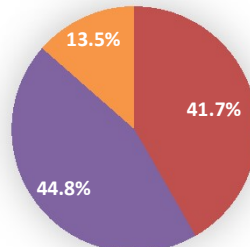
聞いたことがあります、実践したことがある	62	17.1%
聞いたことはあるが、実践したことはない	134	37.0%
聞いたことはあるが、内容はよく分からない	88	24.3%
聞いたことがない	78	21.5%
合計	362	100.0%



- 聞いたことがあります、実践したことがある
- 聞いたことはあるが、実践したことはない
- 聞いたことはあるが、内容はよく分からない
- 聞いたことがない

Q.苫小牧市で外国人住民が増えていることを知っていますか

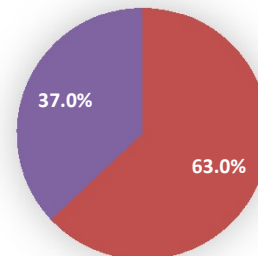
知っていて、実感もしている	151	41.7%
実感はないが、聞いたことはある	162	44.8%
知らない	49	13.5%
合計	362	100.0%



- 知っていて、実感もしている
- 実感はないが、聞いたことはある
- 知らない

Q.外国人と関わったことがありますか

ある	228	63.0%
ない	134	37.0%
合計	362	100.0%



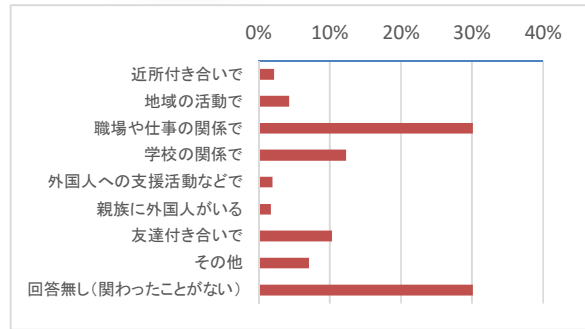
- ある
- ない

アンケート集計結果【職員個人】

Q.関わったことがあるのはどのような場面ですか(複数回答可)

近所付き合いで	10	2.2%
地域の活動で	20	4.3%
職場や仕事の関係で	140	30.1%
学校の関係で	57	12.3%
外国人への支援活動などで	9	1.9%
親族に外国人がいる	8	1.7%
友達付き合いで	48	10.3%
その他	33	7.1%
回答無し(関わったことがない)	140	30.1%
合計	465	100.0%

その他…
 海外旅行
 宴会の場
 飲み会
 サークル活動
 飲食店、スーパー、コンビニ
 電車の乗り換えの案内、道案内など
 飲食店で
 外食時などの店舗
 市の国際交流担当事業
 趣味で
 飲食店
 よく道を聞かれます
 道を尋ねられた
 英会話教室の先生(かつ、互いの子の同じ学校の親として)
 海外研修にて

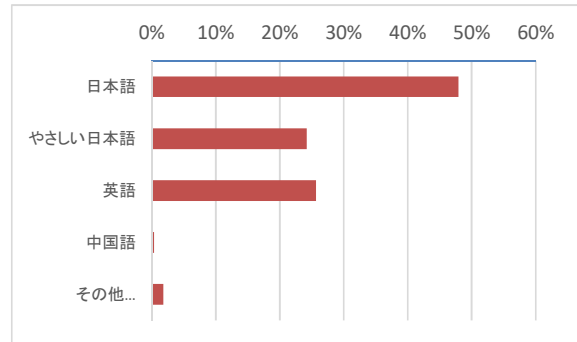


外国人の友人が何人かいる
 スーパーや飲食店の従業員
 子どもの英語教室の講師
 飲み会
 災害現場で
 国内の旅行先で
 道を歩いていた、買い物をしている際に
 知り合い
 子どもの習い事
 旅行等の際になぜかよく声を掛けられる
 子供の同級生や友達
 ヒッチハイクをされた、など
 道を訪ねられた
 よく行く飲食店で
 夫の仕事に伴い外国に滞在/国内都市部への旅行の際
 部活動の場で
 留学
 たまたま、お店に行ったら外国人が対応してくれた

Q.外国人と関わる際は、どんな言葉を使っていますか(複数回答可)

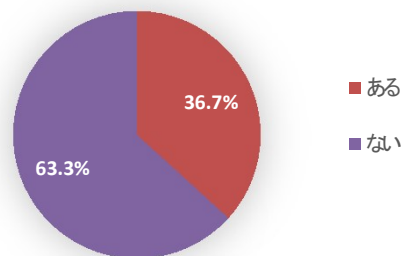
日本語	261	47.9%
やさしい日本語	132	24.2%
英語	140	25.7%
中国語	2	0.4%
その他…	10	1.8%
合計	545	100.0%

その他…
 フランス語
 翻訳アプリ
 指さし、ジェスチャー、アプリ
 スマホの翻訳や、外国語用の資料
 関わる場合はやさしい日本
 ジェスチャー
 ハングル
 ボディーランゲージ
 英単語を交えて会話



Q.あなたの地域や職場などでの外国人との関わりで、困ったり、戸惑った経験はありますか

ある	133	36.7%
ない	229	63.3%
合計	362	100.0%



Q「ある」の場合、それはどのようなことでしたか。差し支えない範囲でお書きください

ロシア語?で何か尋ねられたが、何も答えられなかった。
約束の時間に来ない、連絡がつかないことがある
詳細の聞き取りをしたい時、伝え方
病院に同行した時に医師の言葉をどこまで理解しているか不明であった
会話、コミュニケーション
英語しか話せない市民が来庁し対応に困った。また、保育園業務にあたってはイスラム教の子どもの給食対応できる園に限られていた。
お役所仕事の事務支援
日常生活の不便さについて相談された
外国人と交流を図る業務があり、国際交流員に通訳をお願いしたことがある
通じない
話がよくわからない
目的地までの道を聞かれたとき
外国人観光客なのか住んでる人なのか何語がわかるのか、わからない
外国人のお客さんに質問された時に上手く説明できなかった
すぐに英語が出てこないため電車の乗り換えや道案内するのに時間がかかる
言葉の違い、外国人の文化・生活習慣を知らない事
私も含め周りに外国語を話せる職員がいなくて、対応に苦慮した
意味が伝わっていないことがあったこと
火災予防の注意喚起について、日本語で説明するが理解されているか不明であった
あちらが話している日本語の意味を理解できなかった。
使用している言語が違うため、意思疎通ができない
言葉が通じないこと
日本人は言わなくても伝わるニュアンスが、はっきりと伝えなければいけないところが戸惑う。NOと言うと日本では失礼だったりする習慣が自身にあるので、その違いで困ることがある。
語学力不足に起因する問題
簡単な英語は使えても、専門的な言葉を伝える際、事前準備はしていたが、質問に対し適切な英語が思い浮かばず、後日あらためて回答することになってしまった。
相手の言っていることを理解すること、自分が伝えたいことを表現することが難しかった。
言葉、考え方、生活の違い
共通の趣味で知り合ったが、お互いの共通言語がなかったため、コミュニケーションがうまくいかなかった。
言語
日本語を少し話す方であったが、複雑な話は伝わっていないこともあった
窓口で日本語が話せない外国人の市民の方が来庁された時に何に困って来庁されたか聞き取ることが難しかった。
また専門用語をやさしい日本語に置き換えることができずちゃんと伝えられたか不安が残った。
電話先で外国人に対応してもらい、正確に内容が伝わったか不安になった。
子どもの発達・成長の聞き取りなど、共通の認識の言葉が見つからなかった。
電話に出たら英語で話された
相手が簡単な英語も理解できなかったとき
語学力不足
お互いに言語が伝わらないとき
日本語と外国語の意味合いやニュアンスの違い
観光目的の外国人来館者(特に英語圏以外の場合)の対応が困難
意思疎通が難しい。
外国語での対応が困難
言葉の違いが最大の要因と思われます(自分の外国語理解力や日本語でのわかりやすい表現など)
なんとなく言いたいことは言えるが、細かな部分や本当に伝えたい部分が伝えられない。
うまくしゃべれるか、伝わるか不安だった。
災害現場での対応がうまくできなかった
意思疎通
言葉が通じない。
クルーズ船内で具合が悪くなった外国人の対応
言葉の壁
ことばが通じない
短期間の滞在で国内を転々とする場合、行政サービスを適用させるのが難しい
外国語がよく分からないので、うまく意思疎通ができない。
市街地などで突然外国人に道を聞かれ、ジェスチャーで対応できたが、英語が出てこなかったため時間がかかった
仕事上の会話
自分が英語で話した内容が相手にどんなニュアンスで伝わっているかわからなかったこと。
食事のマナーが違い戸惑った
日本語が通じない
専門的な単語や内容の伝え方が難しかったこと。
電話口で外国語をまくしたてられる。何語かもわからない。
文化の違い
日本語が通じない
コミュニケーションがとれない
日本語を直訳するだけではニュアンスが伝わらない
税に対する理解が得られない。
こちらが戸惑うこともあるが、逆に外国人側に戸惑わせることもあると感じる(日本人のコミュニケーション文化がわかり

アンケート集計結果【職員個人】

づらく、気を遣わせてしまう等)

言葉が通じない

観光客のアメリカ人の方がドルを円に両替したかったのですが、自分は英語が話せないので説明するのに苦慮しました
電話が来たが話の内容を理解できなかった

言葉が通じない

意思疎通、言葉の意味合いが正確に伝わらない

自身が英語をあまり話せないため、コミュニケーションがとりにくい

窓口に外国人の来庁があった場合ですが、多言語翻訳アプリを活用しております。

言語が理解できず、こちらも話せず、ジェスチャーでなんとか

ごみの捨て方や時間の約束といった日常生活のマナーに対する価値観が異なる。

日本語が分からなかった

会話

日本人の付き添いで市民としての要望を伝えに来た

届出関係の電話で、日本語が全く話せない外国人からの連絡があった際に受けられなかった。英語で、英語を喋れるか聞かれたので、ノーと答えたら電話が切れて終わった。

HARPで土地に関する都市計画法の規制について問い合わせがあり、日本語で回答しても通じるのか、戸惑った。

(確か、中国か台湾からの問合せだったと記憶している。)

窓口で日本語をしゃべれない外国が来た

専門用語や文化の違いで意思の疎通が図りにくい

言葉がわからず意思疎通に苦労した

暗黙の了解を言語化しなければならないこと

意思疎通・やり取りが難しい

言葉が通じない

英語を使うべきかどうか

言葉やニュアンスが伝わらない。

東京や栃木で電車の乗り換えを聞かれたが、路線に詳しくないのでスムーズに答えられなかった等

簡単な英単語やジェスチャー等伝えたいことがうまく伝わらない。相手の言っていることが和訳できず理解できない

こちらの言っていることがうまく伝わらないとき

セルフスタンドで給油方法を聞かれた

英会話教室の先生との意思疎通が難しい時がある。

言語が通じず、説明が伝わらなかった

出勤現場で

言葉が通じないこと

相手の言語が判らない

意思疎通が難しい(言葉の違い)

ことばの理解

公園の利用で注意したくても、日本語があまり理解できず、英語も通じない時。

アルバイトでの意思疎通

どういった行動や発言がタブーなのかわからない

言葉が通じない

専門用語が伝えられない

意思の疎通がない

提供しているサービス等で、専門用語をどのように伝えればよいかわからない

外国人観光客の使用言語がわからないので話しかけづらい

簡単な言葉(英語)であっても、なかかか言葉を発する事ができず身振り手振りの対応となってしまった

防災に係る説明に際し、出身地によっては基礎的な知識やイメージが共有されない。

(例)海のない地域の方に津波を説明

英語も日本語も分からない方(中東や東南アジアの方)が窓口に来られ、どう制度を伝えればよいか分からなかった。

やさしい日本語に置き換えることが困難な内容があった

やさしい日本語を使うよう心掛けても、詳しい説明を伝えられなかった

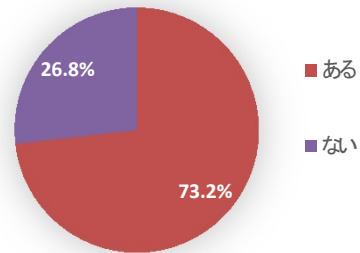
伝えたいことが伝わらない

言葉の壁

- ・言葉の壁による、意思疎通の問題、ニュアンスを伝える難しさを戸惑った経験としてあげている方が大多数
- ・互いに文化やマナーのちがいを理解していないために起こる困りごと(ごみ、待ち合わせ時間等)などがあげられた

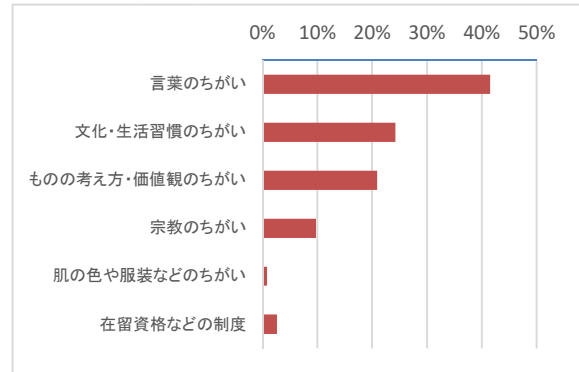
Q.あなたは外国人と関わるにあたり、壁があると思いますか

ある	265	73.2%
ない	97	26.8%
合計	362	100.0%



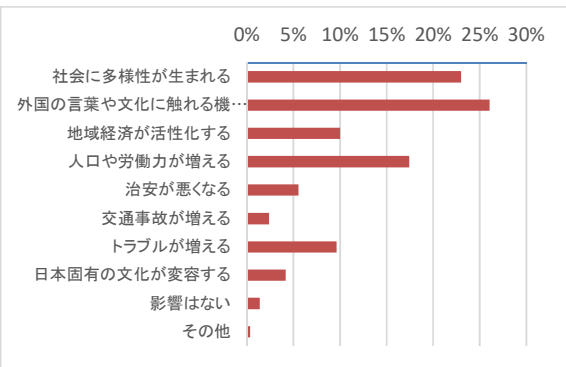
Q.「ある」の場合、どんなことが壁になっていると感じますか
(複数回答可)

言葉のちがいが	250	41.5%
文化・生活習慣のちがいが	146	24.3%
ものの考え方・価値観のちがいが	126	20.9%
宗教のちがいが	59	9.8%
肌の色や服装などのちがいが	5	0.8%
在留資格などの制度	16	2.7%
合計	602	100.0%



Q.あなたは、地域や職場などに外国人が増えることで、
地域社会にどのような影響があると思いますか(複数回答可)

社会に多様性が生まれる	248	23.0%
外国の言葉や文化に触れる機会が増える	281	26.0%
地域経済が活性化する	108	10.0%
人口や労働力が増える	188	17.4%
治安が悪くなる	60	5.6%
交通事故が増える	26	2.4%
トラブルが増える	104	9.6%
日本固有の文化が変容する	45	4.2%
影響はない	15	1.4%
その他	4	0.4%
合計	1079	100.0%



その他

外国人は差別を受けたり、怖いというイメージが持たれがちだが、外国人が身近にいることによりそういったマイナスイメージも減るかもしれない

日本語のできない外国人が病院のたらいまわしにあっていました

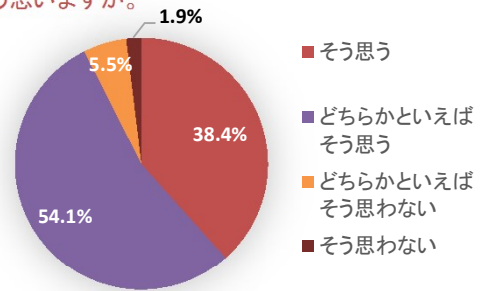
新たに配慮すべき事項が増える

異なる価値観や規範が衝突すればトラブルになり得るが、共存できれば社会に多様性が生まれる。どちらにもなりえると考えるし、後者のような地域であってほしいと願う。

Q.あなたは、日本に住む外国人に関する次の(1)から(6)の意見について、どう思いますか。

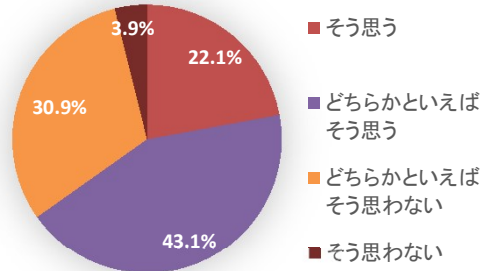
(1)日本人は、外国の言語や文化を学び外国人の背景を理解する方がよい

そう思う	139	38.4%
どちらかといえばそう思う	196	54.1%
どちらかといえばそう思わない	20	5.5%
そう思わない	7	1.9%
合計	362	100.0%



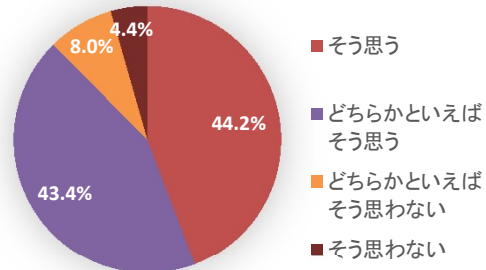
(2)日本社会は、外国人に日本の習慣やしきたりを押し付けない方がよい

そう思う	80	22.1%
どちらかといえばそう思う	156	43.1%
どちらかといえばそう思わない	112	30.9%
そう思わない	14	3.9%
合計	362	100.0%



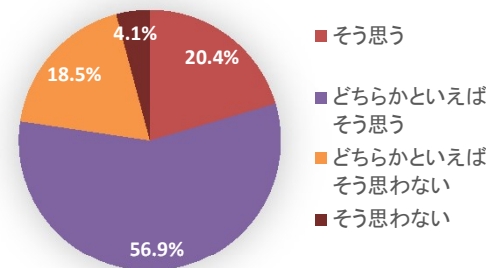
(3)行政は、外国人が日本の言語や文化を学べるよう支援する方がよい

そう思う	160	44.2%
どちらかといえばそう思う	157	43.4%
どちらかといえばそう思わない	29	8.0%
そう思わない	16	4.4%
合計	362	100.0%



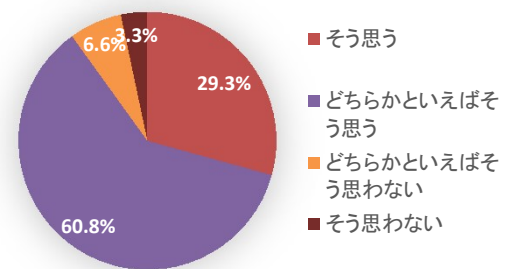
(4)外国人は、日本の言語や文化を身につけるために努力した方がよい

そう思う	74	20.4%
どちらかといえばそう思う	206	56.9%
どちらかといえばそう思わない	67	18.5%
そう思わない	15	4.1%
合計	362	100.0%



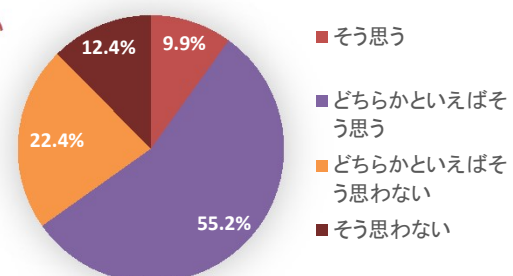
(5)外国人は、地域の活動に積極的に参加する方がよい

そう思う	36	9.9%
どちらかといえばそう思う	200	55.2%
どちらかといえばそう思わない	81	22.4%
そう思わない	45	12.4%
合計	362	100.0%



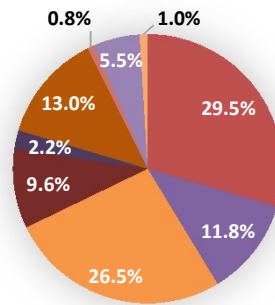
(6)外国人は、日本社会になじむよう、日本の習慣やルールを学ぶ方がよい

そう思う	106	29.3%
どちらかといえばそう思う	220	60.8%
どちらかといえばそう思わない	24	6.6%
そう思わない	12	3.3%
合計	362	100.0%



Q.あなたは今後、地域の外国人とどのような交流をしたいと思いますか
(複数回答可)

外国人から出身国(地域)の文化や習慣を学びたい	213	29.5%
外国人に日本の文化や習慣を紹介したい	85	11.8%
言葉を学んだり、子どもに学ばせたりしたい	191	26.5%
一緒に地域のイベントや祭りに参加したい	69	9.6%
一緒にボランティア活動をしたい	16	2.2%
友だち付き合いをしたい	94	13.0%
家庭のことや子育てについて相談や情報交換をしたい	6	0.8%
交流したいとは思わない	40	5.5%
その他	7	1.0%
合計	721	100.0%



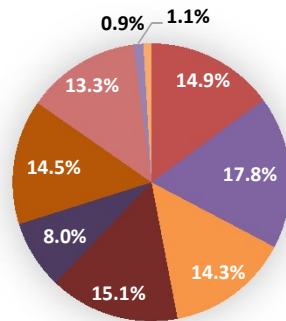
- 外国人から出身国(地域)の文化や習慣を学びたい
- 外国人に日本の文化や習慣を紹介したい
- 言葉を学んだり、子どもに学ばせたりしたい
- 一緒に地域のイベントや祭りに参加したい
- 一緒にボランティア活動をした
- 友だち付き合いをしたい
- 家庭のことや子育てについて相談や情報交換をしたい
- 交流したいとは思わない
- その他

その他内容

- ・普通でいい
- ・「外国人だから〇〇したい」という感覚がないため、日本人に対するのと同様にその方に合わせた交流をしたいと思います。
- ・工作上、外国人と関わらなければいけないと思っている。
- ・他の地域の方と同じくらいの必要に応じた付き合いがしたい。
- ・外国人だから●●だからどうこうではなく、自然体で、交流の機会があればそうすれば良いし、なければ構わない
- ・特になし
- ・外国人との接点について実感がないのでわかりません

Q.本市では、今後「多文化共生指針」を策定する予定ですが、様々な施策や事業を進める中で、どのような取組に力をいれたらよいと思いますか(複数回答可)

様々な情報を多言語で発信する	173	14.9%
外国人が気軽に出入りしやすい拠点を整備する(通訳・相談窓口・日本語教室・情報拠点・サロンなど)	207	17.8%
外国人が地域活動に参加しやすい環境を整える	166	14.3%
外国人が働く場を増やしたり、働きやすくしたりする	176	15.1%
外国人観光客を増やす	93	8.0%
日本人と外国人の双方が参画しやすい交流の場を設ける	169	14.5%
様々な国の人や文化、習慣の違いについて、日本人の理解を深める	154	13.3%
特に力を入れるべき取組みはない	13	1.1%
その他	11	0.9%
合計	1162	100.0%



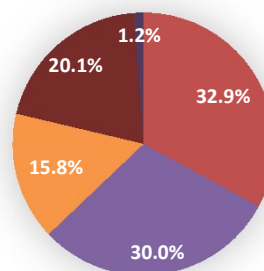
- 様々な情報を多言語で発信する
- 外国人が気軽に出入りしやすい拠点を整備する(通訳・相談窓口・日本語教室・情報拠点・サロンなど)
- 外国人が働く場を増やしたり、働きやすくしたりする
- 外国人観光客を増やす
- 日本人と外国人の双方が参画しやすい交流の場を設ける
- 様々な国の人や文化、習慣の違いについて、日本人の理解を深める
- 特に力を入れるべき取組みはない
- その他

その他…

- ・分かりやすいルール標識が必要と感じる
 - ・外国の方が働きやすく暮らしやすいよう、家賃や暖房費など経済的な支援等があるといいと思います。
 - ・外国人が暮らしにくさを感じないように生活面に配慮する取組が必要と感じる(身近な買い物や手続き、公共交通機関の利用など言語の壁を感じる箇所に翻訳ツールを設置するなど)
 - ・困っている人がいれば人種関係なく声を掛け合い助けたいと思いますし、そうできるようなサポートや価値観の醸成をサポートするのが大切なのかと思います。多文化共生指針の目的が明確ではないのでどのような取り組みに力を入れて良いかがわからないと感じました。
 - ・日常生活における情報(交通ルール・災害時の対応・学校行事等)発信・提供と併せ日本文化についても外国人にわかりやすく伝えていく必要があると思います
 - ・外国人の滞在理由別に、ニーズや苦小牧に不足を感じる点を聞き取る
 - ・職員に対する多文化教育や言語講座
 - ・そもそも話せなくても、スマホの翻訳アプリ等が発達しているため、それを高齢者等に周知すべき
 - ・日本の文化や歴史を理解した上で、そのルールにのっとった生活ができるような取り組み
 - ・多文化共生の具体的な目的やイメージを庁内で共有できるようにすることが先ではないか
 - ・市内の掲示物や標識、公共施設での案内など、特定の言語に特化して標記することから始めてはどうか。
- 最初から多言語化に踏み切るのは無理がある。

Q.外国人市民と相互理解を深めるため、どのような機会があれば良いと思いますか。(複数回答可)

異文化を体験する機会(伝統芸能や料理講座等)	196	32.9%
外国語を学習する機会	179	30.0%
地域での交流や活動の機会(町内会の活動等)	94	15.8%
スポーツを通じた活動の機会	120	20.1%
その他	7	1.2%
合計	596	100.0%



- 異文化を体験する機会(伝統芸能や料理講座等)
- 外国語を学習する機会
- 地域での交流や活動の機会(町内会の活動等)
- スポーツを通じた活動の機会
- その他

その他…

- ・国が違うことに注目せず、どの国の人とでも一緒にできること

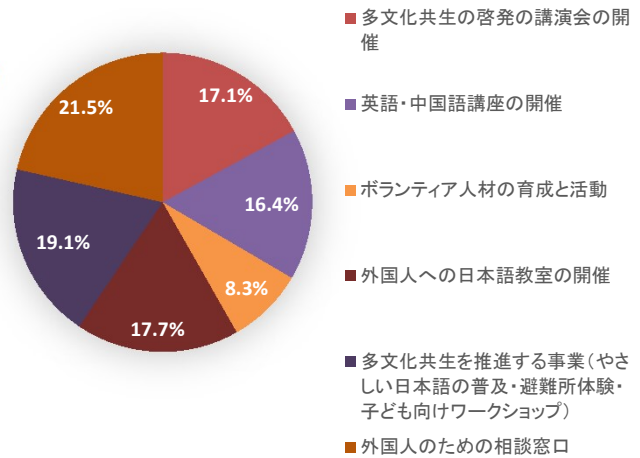
アンケート集計結果【職員個人】

(例えばギターとか落ち葉拾いとか)と一緒にできる機会はどのようにか

- ・食を通じたイベント交流
- ・必要ない
- ・金がないという理由で、出稼ぎに来るようなレベルでは、文化活動や社会貢献活動は期待できません。
- ・特になし
- ・言葉が通じなくてもともに楽しめるもの
- ・どの国の人とでも一緒にできることをする

Q.あなたは本市の「国際化推進事業」のどんな活動をご存じですか
(複数回答可)

多文化共生の啓発の講演会の開催	117	17.1%
英語・中国語講座の開催	112	16.4%
ボランティア人材の育成と活動	57	8.3%
外国人への日本語教室の開催	121	17.7%
多文化共生を推進する事業(やさしい日本語の普及・避難所体験・子ども向けワークショップ)	131	19.1%
外国人のための相談窓口	147	21.5%
合計	685	100.0%



【以下、自由記載質問】

Q.ご意見等があればご自由にお書きください

- ・日本で暮らすにあたって必要なマナーやルールを身に付けていただくのは必要なことだと思います。しかし、中には意味のないルールや、根底には差別があったりなどそういった場面も多くみられます。日本人側の意識の変革も必要だと思います。
- ・日本に住む外国人がお役所の手続きで一番困るのが役所の書類の元号表記です。是非、市役所の公文書も元号・西暦併記もしくは西暦で統一して頂きたいです。苦小牧もまだまだムラ社会です。特に、市役所の職員の意識はかなりひどいと感じます。広い世界を、様々な価値観を尊重するよう職員同士も気をつけた方が良くと思います。
- ・外国人が自分の個性や特徴を存分に発揮して、地域活動のキーパーソンになれるような人材の発掘・育成に取り組んで欲しい
- ・外国人だけに同化を強いることなく、お互いを認め合う共生社会を目指して欲しい。そういった意識を持った市民が増えることで、世界で活躍できる市民・企業と成長することを期待する。
- ・外国人が住みやすい・働きやすい街づくりをよろしく願います
- ・留学生の生活面の支援がもっとあればいいなあと思いました
- ・コンテキストの違いがある中で大変な取組だと想像します。その国の文化を置いて、日本に溶け込むのか(るつぽ)、その国の文化を日本に持ち込み共存するのか(サラダボール)地域の特性がある気がします。
- ・少子高齢化社会、人口減少、経済成長など様々な面で現在日本には不安要素がある。今までのレベルの行動ではこの不安要素は取り除かれずと考へ、よきタイミングで大きく一歩進む必要があると思う。
- ・外国人受け入れのために住民が無理をして何かを変えるのではなく、相互に理解し合えて暮らしやすくなるようなサポートをしていくといいと思う。日本や苦小牧を選んで来てくれた外国人が「来てよかった」と思えるよう、多文化に配慮し過ぎて、日本らしさ、苦小牧らしさを損なうことがないようにしてほしい。
- ・指針策定後は場合によっては、案内板などの更新が必要になるかと考えますが、部署によってスピード感に差が生じると考えますので、例えば執行委任していただくなどご対応いただけると原課としてもやりやすいかと思います。
- ・業務遂行にあたり、公文書・ガイドブック・案内等の多言語化が研修などにおいて推奨されていましたが、各課対応では、担当者の負担が翻訳言語数に合わせて倍増していくことが想定されます。各課分散対応ではなく、集約型の対応が現実的ではないかと感じています。
- ・課内でも保護者が外国人の方の場合、細やかな意思疎通について困難さを感じる場合があります。語学研修も以前企画していただきましたが、外国の文化や慣習について知る機会も職員向けにもっとアピールしていただきたいです。
- ・日本語教室や研修、日本人のための教室等の開催日時の柔軟さが必要。苦小牧で働きたいと思っている外国人のための住居確保支援、母国語で話せる相談窓口(夜でも対応できる)も必要かと思う。職場以外のコミュニティを作れるような支援はあるのか
- ・スマホの翻訳アプリってどのくらい使えるものだろうかと思っています語学が決して得意ではなかったので複数の言語を自分がマスターするのはあまり現実的ではないかと
- ・人口減少していく状況下において、外国人を取り込み労働力を維持することはとても重要であると考え。考え方や文化は違おうが、お互いに否定せず理解できる環境になればいいと思う。
- ・仕事で関わる中で、外国から転入された方は、工場勤務だったり、留学生であったり、外国料理の店を営業されていたりと環境は様々ですが、日本人よりも低賃金で働いている方が多く、経済的に困っている方もいる印象です。任せられる仕事が限られてしまう点もあるかと思いますが、日本人と同じ条件で働くことができれば良いのかなと思います。
- ・本市に居住している外国人はいわゆる「出稼ぎ労働者」の割合が多くを占めていると感じる。しかしながら、何かの縁があって本市に居住している彼らに居心地の悪さを感じてほしくないため、労働者としての扱いではなく一市民として同僚や雇用主にも配慮が必要。日本に一生いたいと感じていただけるような周りの温かさが苦小牧市には必要と感じる。

アンケート集計結果【職員個人】

- ・国に対して、外国人の受け入れ制限を実施するよう要望をあげる。単に労働力不足や人口減少対策で外国人の受け入れを行わないなど
- ・【20】の質問に対し「トラブルが増える」にチェックは入れましたが、人が増え、そこにコミュニケーションが生まれれば、なんらかのトラブルが発生する可能性があって当たり前だと思います。「外国人」と一括りにせず、「個人」として尊重しあって生活していきたいです。
- ・人口減少が加速していく中、今後外国人労働者や観光客への受け入れが必要になってくると想定します。外国人が日本の文化や言語を学ぶことも重要ですが、日本人が外国語や文化を理解し、外国人を受け入れる姿勢がより大切になってくると思いますので、そういった取組にも力を入れていただければと思います。
- ・日本人が外国に行く場合、少なくとも自分はその国の文化や生活になじむよう努力する。他国に行きその生活を望むのであれば、そこが大前提だと考える。外国人が入ってくることに問題があるのではなく、外国人が日本人へ自分たちの文化や生活を押し付けること、いわゆる行き過ぎた多様性の考え方が問題と考えており、そういったことが要因となって治安の悪化で犠牲者が出ないことを望む。
- ・なかなか外国語を覚えて交流しようというのは難しいと思うし、文化や社会になじむことも難しいのではないと思う。その前提でなければ、無理が出て、長続きしないのではないと思う。自然にうまくなじんでいく方法があればいいと思う
- ・問26「外国人は、地域の活動に積極的に参加する方がよい」については、日本人でも地域の活動離れの傾向が見られるため、意見判断が難しいと思いました。また、外国人側から見て、参加したいニーズがあったとして、地域にその受け皿となる拠点があるのかどうか。自分としては、さまざまな文化的背景をもつ人々が、不和なくとも暮らせるまちであってほしいと願っています。
- ・外国人も日本人も気軽に集える場所があれば良いと思います。そういう場所でいろいろなイベントや勉強の機会があれば交流が広がると思います。
- ・もっと国際交流の場があったらいいと思います。
- ・短期滞在の外国人向けか長期滞在の外国人向けかによって施策は大きく異なると思う。長期滞在の外国人であれば、地域活動への積極参加を促したいが、そもそも日本人(特に若者)の参加率が低い状況の中、地域住民と外国人の交流のマッチングがうまくいくのだろうかという疑問も。地域住民にも外国人にも魅力や意義のある地域活動を行う事が重要なのだと思います。また、それを促す施策を組織横断的に実施していただきたい。
- ・これまでも様々な取組をされているので、「言われなくても分かってる！」と言われそうですが、外国の方に日本文化を押し付けるのではなく、お互いの違いを認め合いながら、苦小牧だからできる交流の場や機会を設けられたらいいなと思います。
- ・やさしい日本語を学ぶ機会がもっとあればいいなと思います